

事務事業名	道路維持補修事業	所属部	建設部	所属課	建設工務課
政策名	〈Ⅱ〉安全・安心で快適なまち〈定住環境〉	所属G	公共維持G	課長名	松村 直樹
施策名	〈12〉道路の整備	担当者名	狩野久志	電話番号	0854-40-1063
目的・対象	市民	意図	市内及び市外へ安全で便利に移動できる。	(内線)	2472
基本事業	〈035〉道路の維持管理	予算科目	0:140:0:2	事業名	道路施設管理事業
目的・対象	道路利用者	意図	安全に移動できる。	中事業名	道路維持補修事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
道路利用者	市内を安全で迅速に移動できるようにする。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 ☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (H16 年度～) ☐ 期間限定複数年度 (年度～ 年度) ・市道の維持修繕の実施 ・道路パトロールの実施	
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R5年度実績(R5年度に行った主な活動) ・道路に関する破損等の情報受付 ・現地確認 ・修繕の実施 ・修繕経費の支出	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) ・平成28年度から維持管理業務を本庁集約した。 ・平成31年度から道路環境整備事業の業務委託により簡易修繕等がより迅速に行えるようになった。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
ア 生活道路が安全で便利だと感じている市民の割合	%	63.9	66.8	63.7	63.7
イ 生活道路で危ない場所があると感じている市民の割合	%	68.4	66.5	59.5	59.5
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)	② コストの推移	単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
修繕費50,073千円	財源内訳	国庫支出金	千円			
役務費1,076千円		県支出金	千円			
委託料1,035千円		地方債	千円			
賃借料53千円		その他	千円			
原材料費452千円		一般財源	千円	47,749	50,388	52,689
合計52,689千円	事業費計	千円	47,749	50,388	52,689	24,023

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	道路維持修繕を行うことにより、市民が安全・安心に通行できるようになった。
② 事業実施するうえでの課題	道路施設の老朽化に伴い、修繕箇所は増加傾向にある。
③ 課題解決に向けた改革改善等	道路維持管理計画に基づく道路施設の計画的な維持管理を進める。